

ふれあい情報

速報

■発行 日本高齢・退職者団体連合(退職者連合)
 ■発行人 羽山 治美 (編集人) 林 道寛
 ■連絡先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11
 Tel:03-5295-0507 Fax:03-5295-0541
 <e-mail>taisyokusharengo@sv.rengo-net.or.jp
 <ホームページ>http://tr.jtuc-rengo.jp

2015年6月16日(火) 第208号

(速報の記事・写真の転載は自由。データが必要な場合は送付可)

退職者連合・2015年度社会保障制度等に関する要求(案) 連合との政策調整会議開く

2015年度社会保障制度等の要求づくりをすすめている退職者連合は、6月8日(月)12時30分から連合本部7階会議室で連合総合政策局との政策調整会議をもちました。会議では退職者連合が策定した要求案の中で連合との調整が必要なものについて双方で活発なやりとりをおこないました。

政策調整で連携深まる

会議には連合から川島千裕総合政策局長と花井圭子総合政策局長の2名、退職者連合からは菅井義夫次長、野田那智子次長、常任幹事の太田敏夫年金専門委員長、同じく川端邦彦医療・福祉専門委員長の4名が出席しました。

川島総合政策局長の進行ではじまった会議では、調整のため事前に連合側に示していた退職者連合の要求案の各項目について、はじめに連合の考えが示されました。とくに年金、医療・介護に関する政策づくりに取り組んでいる生活福祉局担当の花井総合政策局長からは、率直かつ積極



▲調整会議では真剣なやりとりが行なわれた(右から連合の花井氏、川島氏。左から退職者連合の川端氏、太田氏、菅井氏、野田氏。6月8日、連合本部7階703会議室)

的な意見がありました。

連合との政策調整は、毎年回を追うたびに双方の真摯なやり取りが重ねられています。川島総合局長は「こういう機会をもって互いに連携していけることは、ありが

たい。今後とも退職者連合との調整をはかっていきたい」と述べました。また菅井次長も「しっかり政策調整を行い、連合が提起している項目などにも対応して、政策の実現をはかっていきたい」と期待を表明しました。

第19回定期総会

■日時 2015年7月15日(水)9:30~14:30

■会場 連合会館2階大会議室

東京都千代田区神田駿河台3-2-11 TEL03-5295-0547

退職者連合のホームページをぜひご覧ください。

退職者連合

検索



▲国会へ怒りのこぶしをあげる。



▲岡田代表が退職者連合を激励。

国会前怒りの座り込み行動



▲参加者にあいさつする阿部保吉会長。左から民主党岡田代表、連合古賀会長。(12日、議員会館前)

■集会には、民主党枝野幹事長も来賓として参加。会場は、怒りの声に包まれた。(6月12日、日比谷野音)



労働者派遣法改悪阻止に向けて闘う連合は、衆議院厚生労働委員会での審議が大きな山場を迎える中、国会前座り込み行動、省庁要請行動、怒りの決起集会、デモ行進など終日にわたり大行動を取り組みました。

STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現第2波行動

「労働者保護ルール改悪阻止を求める6.12大行動」を連合と共に闘う！



集会とデモ

退職者連合も連携して座り込み行動、集会・デモに参加しました。午後1時からの座り込みには、退職者連合42名を含む720名が参加。また、18:30から日比谷野外音楽堂で取り組まれた集会には、3,725名が結集し、退職者連合からも106名が参加しました。



▲阿部会長(右から2人目)を先頭に銀座コースをデモ行進。



▲退職者連合も106名が参加。安倍政権の横暴に怒りの声をあげた。